


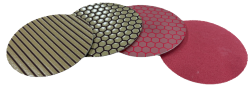








RESIBON	作業手順書
清掃箇所	トイレ尿石取り、衛生陶器汚れ取り

作業名	作業手順	写真												
1 水止め	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗浄後の水切れをよくし、施工中に水が流れないようにするため、あらかじめ水路を絶ってください ・ 自動センサーが反応しないようにセンサーを覆うか、電源を切ってください。 ・ 止水栓を開めて、タンクの水を流しきってください。 													
2 洗浄、水洗い	<ul style="list-style-type: none"> ● 施工面を洗剤等で洗浄して、尿石以外の汚物汚れを取り除いてください。 													
3 研磨用具取付け	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間スポンジパッドの中心にマジックディスクパッドを取り付けてください。 ● 中間スポンジパッドに研磨シートを装着してください。 ・ 柄がある側が研磨面です。 ● マジックディスクパッドをインパクトドライバに装着してください。 ⚠ 研磨シート、ディスクパッドの取りはずしの際は必ずバッテリーを抜いてください。 	 マジックディスクパッド  中間スポンジパッド  研磨シート研磨面												
4 研磨作業	<ul style="list-style-type: none"> ● 研磨シートを水洗いをして、表面の異物を取り除いてください。 ⚠ キスが混入しにくくなりますので、必ず行ってください。 ● 施工面、研磨シートを霧吹き等で水で濡らしてください。 ● 研磨シートを施工面に押し当ててから、インパクトドライバを起動してください。 ⚠ 必ず目立たない部分で試してから、作業をおこなってください。 ● 押し当てにくい部分は「小次郎くん」を使用してください。 ⚠ 小次郎くんには回転方向がありますのでご注意ください。 	   小次郎くん												
5 乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ● キレイな布、紙ウエス等で拭き上げ、完全に乾燥させます。 (ドライヤーを使用すると、乾燥時間が短縮でき便利です。) ● 水栓の出口付近から水が垂れてくるので、綿棒等を使用して水分をとってください。 ● 目皿底等に溜まった水も灯油ボンズ等で完全に抜いてください。 ⚠ コート剤は、乾燥前に水分と接触すると性能が低下します。 	 												
6 コーティング	<ul style="list-style-type: none"> ● コート剤を容器に取り分け、メラミンスポンジやキッチンペーパー等で塗布します。 (便器1基あたりの使用量：30cc) ● 洋式トイレは円を描くように、小便器は上から下へ方向に塗布します。 ● コート剤は空気中の水分と反応してすぐに硬化を始めます。 以下のことに注意してください。 ⚠ 容器のフタは開けたらすぐに閉めてください ⚠ 小分けにして余ったコート剤は、容器にもどさないでください。 ⚠ 気温5℃以下のときは、施工をしないでください。(コート剤が硬化しません) ● コート剤は極端に厚くなるとシワ、割れ等が発生します。 ⚠ 便器の底部にコート剤が溜まって厚くならないように注意してください。 【便器底部等のコート剤が溜まりやすい部分の施工方法】 ① 塗布前に底部ヘティッシュペーパーを敷いておきます。 ② 塗布後に底部へのコート剤の流れ込みが止まったら、すぐにティッシュペーパーを取り除きます。 (多量に残っている場合は紙ウエスでしっかり拭き取ってください) 	  												
7 乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾燥時間の目安 <table border="1"> <thead> <tr> <th>温度</th><th>使用可</th><th>日常清掃可</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20℃以上</td><td>40分</td><td>1日</td></tr> <tr> <td>19～10℃</td><td>2時間</td><td>2日</td></tr> <tr> <td>9～5℃</td><td>3.5時間</td><td>3日</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 空気中の水分と反応して硬化しますので、ドライヤーは使用しないでください。 	温度	使用可	日常清掃可	20℃以上	40分	1日	19～10℃	2時間	2日	9～5℃	3.5時間	3日	
温度	使用可	日常清掃可												
20℃以上	40分	1日												
19～10℃	2時間	2日												
9～5℃	3.5時間	3日												
8 寿命	<ul style="list-style-type: none"> ● 約1年で寿命です。 1年経過後、再コーティングしてください。 													